



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月14日

上場会社名 株式会社イクコ
 コード番号 7273 URL <http://www.ikuvo194.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神尾 裕司
 問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部長 (氏名) 井上 龍二
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 046-285-1800

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	12,523	—	708	—	740	—	469	—
30年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)包括利益 31年3月期第3四半期 427百万円 (—%) 30年3月期第3四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	308.14	—
30年3月期第3四半期	—	—

当社グループは、平成30年3月期末より連結財務諸表を作成しているため、平成31年3月期第3四半期の数値及び対前年同期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	12,271	—	4,724	—	38.2	—
30年3月期	12,137	—	4,357	—	35.6	—

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 4,692百万円 30年3月期 4,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,010	30.3	845	64.3	884	25.8	610	30.2	400.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	1,538,500 株	30年3月期	1,538,500 株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	15,004 株	30年3月期	14,965 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	1,523,517 株	30年3月期3Q	1,523,586 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予測値とは異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の成長や堅調な企業収益を背景に、景気回復は緩やかな回復基調で推移しました。しかしその一方で、米中貿易摩擦に起因した海外経済の不確実性の高まりから、世界の実体経済に深刻な影響を及ぼしつつあるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの関係する自動車業界では、各完成車メーカーの受注が好調に推移したことにより、売上高も順調に推移し、概ね計画通りに進捗しております。

こうしたなか当社グループでは、継続して取り組んでいる品質管理及び原価低減を図ってまいりました。また、生産性と品質の向上を強化して業容拡大に向けた設備投資を行い、収益の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は12,523百万円、営業利益708百万円、経常利益740百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益469百万円となりました。

また、設備投資といたしましては、平成30年9月に名古屋第二工場に隣接する土地を購入いたしました。さらに、厚木工場に新規導入した大型成型機（2,000トン）も本格稼働が始まり、名古屋工場の土地も合わせて、今後の販路の拡大に向けて順次展開してまいります。

なお、当第3四半期連結累計期間については、前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は6,368百万円となり、前連結会計年度末に比べ290百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金（382百万円）が増加したこと等によるものです。固定資産は5,902百万円となり、前連結会計年度末に比べ156百万円減少いたしました。主な要因は、有形固定資産の工具、器具及び備品（449百万円）が減少いたしました。厚木工場の成形機の購入等により機械装置及び運搬具（165百万円）、名古屋第二工場の隣接地の購入により土地（129百万円）が増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は12,271百万円となり、前連結会計年度末に比べ133百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,683百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金（267百万円）が増加したこと等によるものです。固定負債は1,862百万円となり、前連結会計年度末に比べ287百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金（317百万円）が減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は7,546百万円となり、前連結会計年度末に比べ233百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,724百万円となり、前連結会計年度末に比べ367百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金（408百万円）が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期業績予想につきましては、現時点では平成30年11月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,529,697	2,400,388
受取手形及び売掛金	2,909,680	3,292,364
商品及び製品	95,570	126,989
仕掛品	80,286	79,033
原材料及び貯蔵品	174,670	220,207
その他	288,048	249,374
流動資産合計	6,077,954	6,368,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,007,078	5,083,322
減価償却累計額	△4,020,429	△4,073,130
建物及び構築物 (純額)	986,649	1,010,192
機械装置及び運搬具	2,833,671	3,059,060
減価償却累計額	△2,492,884	△2,553,211
機械装置及び運搬具 (純額)	340,786	505,849
工具、器具及び備品	27,131,768	25,472,901
減価償却累計額	△24,433,036	△23,223,739
工具、器具及び備品 (純額)	2,698,731	2,249,162
土地	1,169,861	1,299,311
リース資産	675,375	681,709
減価償却累計額	△675,375	△675,375
リース資産 (純額)	-	6,333
建設仮勘定	94,765	76,284
有形固定資産合計	5,290,793	5,147,133
無形固定資産	48,829	44,182
投資その他の資産	719,912	711,480
固定資産合計	6,059,535	5,902,795
資産合計	12,137,490	12,271,154

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,455,353	3,723,203
1年内返済予定の長期借入金	474,000	474,000
未払法人税等	97,743	180,530
賞与引当金	87,574	51,913
前受金	215,559	128,707
設備関係支払手形	706,322	638,225
その他	593,432	487,230
流動負債合計	5,629,985	5,683,810
固定負債		
長期借入金	1,408,000	1,091,000
退職給付に係る負債	742,425	764,936
その他	-	7,056
固定負債合計	2,150,425	1,862,992
負債合計	7,780,411	7,546,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	-	3,245
利益剰余金	1,950,272	2,358,794
自己株式	△26,559	△26,632
株主資本合計	4,221,723	4,633,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,826	123,833
為替換算調整勘定	△7,219	△19,728
退職給付に係る調整累計額	△48,853	△44,672
その他の包括利益累計額合計	103,754	59,433
非支配株主持分	31,601	31,500
純資産合計	4,357,078	4,724,351
負債純資産合計	12,137,490	12,271,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	12,523,948
売上原価	10,754,822
売上総利益	1,769,125
販売費及び一般管理費	1,060,408
営業利益	708,716
営業外収益	
受取利息	1,266
受取配当金	10,273
金型精算差益	38,967
その他	3,092
営業外収益合計	53,600
営業外費用	
支払利息	15,956
その他	5,492
営業外費用合計	21,449
経常利益	740,868
特別利益	
固定資産売却益	949
特別利益合計	949
特別損失	
固定資産除売却損	68,792
特別損失合計	68,792
税金等調整前四半期純利益	673,026
法人税、住民税及び事業税	225,469
法人税等調整額	△28,778
法人税等合計	196,691
四半期純利益	476,335
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,871
親会社株主に帰属する四半期純利益	469,463

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	476,335
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△35,992
為替換算調整勘定	△16,734
退職給付に係る調整額	4,180
その他の包括利益合計	△48,546
四半期包括利益	427,788
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	424,643
非支配株主に係る四半期包括利益	3,144

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、自動車部品事業を単一のセグメントとして運営しており、これ以外に報告セグメントがないため、記載を省略しております。